

教育方法22いま、授業成立の原則を問う

I	いま、授業成立の原則を問う	
一	いま、なぜ授業成立の原則を問うのか	吉本 均
二	奈良教育大学付属小学校の授業構想	
	1 授業力をささえるもの	橋本 博孝
	2 生活(自然)[2年生]	今澤 均
	3 社会[4年]	櫻本 豊己
	4 国語[6年]	橋本 博孝
	5 図工[6年]	山室 光生
三	主体—主体関係の成立と授業の構成視点	久田 敏彦
四	反省的授業—その実践と表現の様式	佐藤 学
五	「愛と人権を大切に作る授業」に共感	鈴木 秀一
II	教育において「指導」とは何か	
一	障害児の教育実践論と指導	湯浅 恭正
二	教育における権威の問題 —「指導」概念の吟味を手がかりに—	安彦 忠彦
三	子どもの権利と指導	藤田 昌士
III	大学における「教育方法学」教育の検討	
一	教員養成における力量と「教育実地研究」	権藤 誠剛
二	教師教育と手作り教材の制作 —学生に、自己教育力を仕掛ける—	建部 昌弘
三	教師教育の現代的課題と「実践的知性」の育成	堀江 伸
	—「教育の方法・技術」(二単位)の実践と反省—	
四	「参加」と「批判」の体験を通じて 学生自身の学習指導観の形成を促す	佐藤 年明